

第36回佐世保港地方港湾審議会 議事概要

日 時：令和7年8月6日（水） 10：00～10：50

場 所：佐世保市役所5階庁議室

出席者：審議会委員31名中27名

山本委員、大島委員、溝口委員、柳委員、木原委員、辻委員、橋本委員、小野委員、松本委員、戸浦委員、山田委員、湊委員、小野原委員、黒川委員、古賀委員、垣下委員（代理：野口所長）、太刀川委員、小中原委員、濱崎委員、尾崎委員、佐藤委員、岩崎委員、山内委員（代理：本多課長）、杉本委員、堀居委員、川口委員、吉田委員

【議事要旨】

○開会

○委員紹介

○市長挨拶

○会長・副会長の選任（座長：柳委員）

会長：山本委員、副会長：辻委員

○諮問書の伝達

○審議会成立の報告

○議事

議題：佐世保港港湾計画（軽易な変更）について

佐世保港臨港地区の変更について

○内容説明（事務局）

○質疑

（小野委員） 三浦地区の港湾計画について、にぎわい創出のためということで非常に良い計画だとは思いますが、資料（8ページ）の埠頭が抱える課題というところで、現状、離島に向けての貨物等々をこの狭い埠頭の中に様々な会社が持ち込んで、フェリーに積むという作業を行っている。その中で一般道に待機する一般車両であったり、駅前から五番街の方に入ってくるところで週末に関してはものすごく交通渋滞が見受けられる。

新たな計画でいくと個人的には、動線をもう少し増やさないとには、荷捌き地までの貨物の運搬が遅れるというような事態が出てくるのではないかと考えているが、その辺どのようにお考えか。

（会長） 動線とは具体的には埠頭までのアクセスをということか。

（小野委員） 資料（9ページ）の動線だと五番街の方から入ってくる動線しか無い。

仮にここにホテルができたとして、離島航路の荷さばき地は埠頭の先の方にある。ここは軽トラや大型トラックで様々な貨物が運ばれて来るため、この道路1本だけだとこの周辺が混雑するのではないかと考えている。

（事務局） 今回の再編計画においては、図面の下の方に示している立体駐車場の整備を計画している。

駐車場の規模としては、4階建て5層程度の規模で、約480台程度の

駐車ができるスペースを確保したいと考えているところである。

ご質問にあったように、その駐車場を増やしたからといって、周辺の交通混雑が解消できるのかという点については、もう少し具体的に検討していきたいと考えているが、検討においてはご指摘があった五番街と宿泊施設の間の道路に加えて、もう一本、国道 384 号から回ってくるルートも含めて、改めて検討させていただきたいと考えている。

(小野委員) 土日は佐世保漁具の方から五番街に入る駐車場まで大渋滞している。480 台収容する立体駐車場をここに作るとしても、この駐車場に入る車で多分大渋滞すると思う。

ぜひ様々な案をもって、関係者と検討していただければと思う。

(木原委員) 只今出たご意見、旅客船協会としても感じている。五番街が混雑してお客様が船に乗りおくれるという事態も時々ある。

ぜひ、混雑緩和の方策を考えていただければと思う。

それと三浦地区の計画について、現在、新みなとターミナルが 4 社、鯨瀬ターミナルが 1 社、合計 5 社の運航事業者が利用をさせていただいている。

計画につきましては、船舶の安全な入出港、利用者のスムーズな動線の確保につきまして、運航事業者各社との協議をお願いしたい。

(事務局) 計画を立案するに当たり、航路事業者様とはこれまでも協議をさせていただいているところである。

安全、安心な利用ができるように、今後とも協議を続けさせていただきたいと考えているため、引き続きよろしくをお願いしたい。

○表決：賛成者多数

○閉会